

<リンクノート>

※介助・見学日の翌日、17時30分までに担当医の所属講座へ提出

班 番号

担当医 : 歯科クリニック・大学病院

氏名

科 () 科 ()

介助(見学)日 : 年 月 日 () : ~ :

処置内容 :

過去関連問題 : 国試 第104回 B-15 (補綴・インプラント)

58歳の女性。下顎右側遊離端欠損による咀嚼障害を主訴として来院した。インプラント治療を行うこととした。CTで計測すると欠損部の歯槽骨上縁から下顎管上縁までの距離は16 mmであった。診断用模型を咬合器に装着した頬舌面観の写真を示す。
治療に際して問題となるのはどれか。1つ選べ。

- a 咬合平面
- b インプラント長
- c 頬舌的な対向関係
- d デンチャースペース
- e 歯冠・インプラント比

